経済産業省生産動態統計調査

政府統計　秘

紡績糸月報

（平成　年　月分）

基幹統計 経済産業省生産動態統計	
提出先	経済産業大臣
提出期日	翌月15日
提出部数	1部

紡績糸月報の様式を次のように改める。

1－1．製品

単位：t

品目＼項目	番号	生産	受入	出荷 販売	出荷 その他	月末在庫
		A	B	C	D	E
綿糸(コンデンサー糸を含む)	0101					
そ毛糸	0102					
紡毛糸	0103					
麻糸	0104					
再生・半合成繊維糸	0105					
アクリル糸	0106					
ポリエステル糸	0107					
その他の合成繊維糸	0108					

注：出荷のうちその他には、賃織・賃編用、自社他工場用消費を含みます。

1－2．純糸・混紡糸別生産内訳

単位：t

品目＼純・混紡相手	番号	綿	毛	麻	再生・半合成繊維	アクリル	ポリエステル	その他
		A	B	C	D	E	F	G
綿糸	0121							
そ毛糸	0122							
紡毛糸	0123							
麻糸	0124							
再生・半合成繊維糸	0125							
アクリル糸	0126							
ポリエステル糸	0127							

注：1．品目ごとの合計（合計欄なし）は、それぞれの生産計（計欄なし）に一致させてください。
2．「その他の合成繊維糸」の生産数量は「純糸・混紡糸別生産内訳」には記入しないでください。
3．混紡相手繊維が2つ以上ある場合は、重量の多い混紡相手繊維の欄に記入してください。

3．労務

単位：人

区分	番号	月末従事者数 A
紡績糸部門	0301	
事業所	0302	

備考

4－1．生産設備能力

区分		番号	紡績機 A
月末運転可能錘数(錘)		0401	
月間延運転錘時間数（千時間）	綿糸用	0402	
	再生・半合成繊維糸用	0403	
	合成繊維糸用	0404	
	毛糸用	0405	
	麻糸用	0406	

注：オープンエンド精紡機については、錘数欄にドラム数を記入してください。

4－2．設備（操業時間）

番号	月間延操業時間(時間) A
0421	

注：1. 1日の平均操業時間×当月の操業日数
2. 1日の平均操業時間の1時間未満の分については、以下の例にならって十進法に直して計算してください。
（計算例）
8時間30分＝8.5×当月の操業日数
16時間00分＝16.0×当月の操業日数
16時間45分＝16.75×当月の操業日数

企業名		本社又は本店所在地	(〒　－　)　(電話　－　－　)
事業所名		事業所所在地	(〒　－　)
報告者の氏名		作成者の所属部署名及び氏名	(電話　－　－　)

（平成　年　月　日作成）

統計調査番号	調査票番号	年月分	事業所番号 都道府県	整理番号
A07	304020			

平成29．9改正

経済産業省（鉱工業動態統計室）